



平成 18 年 8 月 22 日

各 位

会 社 名 応用技術株式会社  
代 表 者 代表取締役社長 笹森 近  
( J A S D A Q ・ コード 4 3 5 6 )  
問 合 先 取締役管理本部長 前原 夏樹  
電 話 番 号 03-5778-0711 ( 代表 )

### 平成 1 8 年 1 2 月期中間業績及び通期業績予想の修正について

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 18 年 12 月期（平成 18 年 1 月 1 日～平成 18 年 12 月 31 日）の業績予想について、平成 18 年 2 月 24 日付当社「平成 17 年 12 月期決算短信（非連結）」にて発表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたします。

#### 記

#### 1 . 平成 18 年 12 月期中間業績予想の修正

( 1 ) 中間期（平成 18 年 1 月 1 日 ～ 平成 18 年 6 月 30 日）

( 単位：百万円 )

	売 上 高	経常利益	中間純利益
前回予想 ( A )	3,100	200	190
今回修正 ( B )	2,770	64	52
増減額 ( B - A )	329	135	137
増減率	10.6%	67.8%	72.3%

#### ( 2 ) 修正理由

景況の好転による大企業の新規採用の増加と若者の情報サービス産業離れにより、S I サービス事業を推進するうえで不可欠な技術者の確保が困難になっております。当社においても、人材の確保が計画どおり進捗せず、開発パートナーに発注するシステム委託外注単価が上昇いたしました。その結果、人員確保を前提とした売上計画が未達成となり、外注費単価の上昇が利益を圧迫いたしました。

また、東京地区において営業活動に注力した複数のソリューション製品の販売計画が未達成に終わったことも修正の一因となっております。

## 2. 平成 18 年 12 月期通期業績予想の修正

( 1 ) 通期 ( 平成 18 年 1 月 1 日 ~ 平成 18 年 12 月 31 日 )

( 単位 : 百万円 )

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前回予想 ( A )	6,000	300	290
今回修正 ( B )	5,500	120	100
増減額 ( B - A )	500	180	190
増減率	8.3%	60.0%	65.5%

### ( 2 ) 修正理由

下期におきましては、一部のソリューション製品の販売中止や、人員計画の見直しなどを実施しコストの削減を図るとともに、オフショア開発事業の立ち上げなどによる生産能力の増強を計画しておりますが、上期の未達額の影響が大きいことと、オフショア開発事業において先行投資負担が発生することから通期においても経常利益、当期純利益とも計画を下回る見込みであります。

## 3. ご参考：前期の実績(平成 17 年 1 月 1 日 ~ 平成 17 年 12 月 31 日)

( 単位 : 百万円 )

	売 上 高	経常利益	当期純利益
中間期 ( 17/1 ~ 17/6 )	2,818	196	181
通期 ( 17/1 ~ 17/12 )	5,371	182	208

以 上